いわて未来づくり機構だより

平成26年度
第３号
発行日 平成27年3月23日

会員の皆様には、益々御清栄のこととお喜び申し上げます。
「いわて未来づくり機構」は、皆様の御支援・御協力を賜り、設立より7年目を迎えることができました。本号では、去る3月14日に開催された平成26年度第3回ラウンドテーブルと、いわて復興未来フォーラムを中心にご報告いたします。

事業報告

平成26年度 第3回ラウンドテーブル

平成27年３月14日（土）の17時15分から、ホテルメトロポリタン盛岡ニューウィングにおいて、**平成26年度第３回ラウンドテーブル（ＲＴ）を開催**しました。
冒頭、昨年11月に急逝された岩手大学の故 堺学長に対し出席者全員で黙祷を捧げた後、人口問題に関する議論等を行いました。また、県立大学を退職される**中村学長から、ラウンドテーブルメンバーを退任される旨の御発言があり、承認**されました。



議題１ ラウンドテーブルメンバーの変更について

岩手大学の 岩渕明 新学長が、新たなメンバーとして承認されました。

議題２ いわて復興未来塾作業部会の設置について

11月に開催した第２回ラウンドテーブルにおいて提案された「機構による人づくりの取組」について、「**いわて復興未来塾作業部会**」（事務局：県復興局）を設置して取り組んでいくこととなりました。

当日は、ラウンドテーブル前にキックオフフォーラム「いわて復興未来フォーラム」を開催しましたが、**５月以降、本格的に塾を開催して人づくりに取り組んでいく**予定です。参加者を広く募集しますので、会員の皆様も、ぜひ御参加ください（フォーラムの詳細は裏面を御覧ください）。

議題３ 機構の平成26年度の活動実績等について

機構では今年度、本格復興と希望郷いわての実現に向けた県民運動と部会活動に取り組んできました。

当日は、時間の関係で一括した説明となりましたが、来年度の総会の場でより詳細に報告させていただく予定です。なお、実績に係る資料は、機構ホームページから御覧ください。

議題４ 人口問題に関する報告について

県がまとめた「人口問題に関する報告（案）」についての説明があり、**ラウンドテーブルメンバーによる議論や取組の紹介**が行われました。

- 地方創生は、主体性、創意、熱意なしには成しえない。
- 商工会議所として婚活に取り組んでいる。
- 県立大学は「岩手をもっと知ってもらう」地域創造学習プログラムを実施している。
- IPU ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝｾﾝﾀｰとの連携が活性化されている。
- 経済同友会でも婚活に取り組んでいる。
- 今年８月に、岩手の将来を語るシンポジウムを予定。将来はダボス会議に匹敵するものにしたい。
- 行政と民間企業・団体が一体感を持って取り組むことが必要。
- 地元企業の優遇や三世代同居の推進が有効。
- 地域全体で、地域が必要な人材を育てていくことが大事。
- 岩手大学は、従来の工学系の産学連携に加え、生活というベースで地域連携に取り組む。
- 人口減少問題への取組を通して、地方が主役の日本を実現するチャンスが訪れている。
- 人口の問題は心理的な要素が大きく、県民にその気になってもらうことが大事。目指すべき人口目標は、その特殊性も踏まえて納得感のある数値を議論しながら考えたい。



事業報告

いわて復興未来フォーラム

表面でも御紹介しましたが、ラウンドテーブルに先立ち、いわて復興未来塾のキックオフフォーラム「**いわて復興未来フォーラム**」を**開催**しました。

基調講演「復興を契機とした地方創生」

初めに、復興庁 岩手復興局の**末村祐子 復興推進官**から「復興を契機とした地方創生」と題した**基調講演**がありました。

末村講師からは、被災地の多くの**企業・団体が様々な分野で新たな取組に挑戦**していることが、具体例と共に紹介され、出席者は震災からの復興と、地方創生のあり方や取組の方向性について、認識を新たにした様子でした。



パネルディスカッション「復興を担う人材育成」

次に、ラウンドテーブルメンバーである、**岩手大学 岩渕学長、岩手経済同友会 高橋代表幹事、達増知事**の３人がパネリストとなり、「復興を担う人材育成」をテーマとした**パネルディスカッション**を行いました。

岩渕学長からは、復興教育作業部会や岩手大学のＣＯＣの取組の紹介と共に、**人材を地域に残すことの重要性**について発言がありました。

また、高橋代表幹事からは、東北未来創造イニシアティブ作業部会による未来創造塾の取組や岩手銀行の新たなファンド設立に触れ、**起業者へのサポートに取り組んでいく**旨の発言がありました。

達増知事は、出席してきたばかりの国連防災会議のエピソードなどを紹介するとともに、復興を進めていくために、**復興に関して学ぶ場を設ける必要性**を強調しました。

このパネルディスカッションでの意見も踏まえ、来年度から、いわて復興未来塾が本格稼働することになります。皆様、どうぞよろしくお願いします。





故 堺茂樹 岩手大学長の御冥福をお祈りします。

御案内の通り、岩手大学の 故 堺茂樹学長におかれては、平成 26 年 11 月にお亡くなりになりました。
心からご冥福をお祈りいたします。

いわて未来づくり機構事務局からのお知らせ

会員各機関の代表者、担当者、メールアドレス等に変更があったら、事務局までお知らせください。

〒020-8570 盛岡市内丸 10-1 岩手県政策地域部政策推進室（担当：澤田、田山）
電 話：019-629-5215（FAX019-629-5254） E-mail：aa0001 @pref.iwate.jp
ホームページ http://iwatemirai.com/